

科目名 (科目番号)	応用栄養学Ⅱ (時間割参照)	教員名	伊部陽子 池本真二	学科等	保健栄養	必修	履修年次	2
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
				授業形態	講義	オフィスアワー	各教員研究室に掲示	
授業概要	ヒトの一生における各々の段階(ライフステージ)における、生理的特徴、栄養状態、栄養アセスメント、栄養と疾患、栄養ケアのあり方を学習する。応用栄養学Ⅱでは、ライフステージのうち思春期、成人期、更年期および高齢期の特徴と栄養管理について学ぶ。							
目的・目標	目的:各ライフステージ(思春期、成人期、更年期、高齢期)の栄養マネジメントを理解し栄養ケアができる知識を習得する。 目標:各ライフステージ(思春期、成人期、更年期、高齢期)の生理的特徴や栄養状態、栄養管理の特徴を理解する。特に、栄養ケアに必要な栄養状態の評価と食事摂取基準の基本的な考え方を理解する。							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。							
授 業 計 画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	オリエンテーション 思春期・青年期(1)	到達目標:思春期・青年期の発達と生理的特徴を理解する。 学習内容:思春期・青年期の発達と生理的特徴を学習する。					
	2	思春期・青年期(2)	到達目標:思春期・青年期の食事摂取基準と食事計画を理解する。 学習内容:思春期・青年期の食事摂取基準と食事計画を学習する。					
	3	思春期・青年期(3)	到達目標:思春期・青年期の栄養関連疾患および食生活の特徴を理解する。 学習内容:思春期・青年期の栄養関連疾患および食生活の特徴を学習する。					
	4	思春期・青年期(4)	到達目標:思春期・青年期の栄養ケア・マネジメントを理解する。 学習内容:思春期・青年期の栄養ケア・マネジメントを学習する。					
	5	思春期・青年期(5)	到達目標:思春期・青年期の栄養ケア・マネジメントの実際を理解する。 学習内容:思春期・青年期の栄養ケア・マネジメントの実際を学習する。					
	6	成人期(1)	達成内容:成人期の生理的特徴を理解する。 学習内容:成人期の生理的特徴を学習する。					
	7	成人期(2)	達成内容:成人期の食事摂取基準と食事計画を理解する。 学習内容:成人期の食事摂取基準と食事計画を学習する。					
	8	成人期(3)	到達目標:成人期の栄養関連疾患および食生活の特徴を理解する。 学習内容:成人期の栄養関連疾患および食生活の特徴を学習する。					
	9	成人期(4)-特定健診・保健指導①	達成内容:成人期の栄養ケア・マネジメント(特定健診・特定保健指導)を理解する。 学習内容:成人期の栄養ケア・マネジメント(特定健診・特定保健指導)を学ぶ。					
	10	成人期(5)-特定健診・保健指導②	達成内容:特定健診・特定保健指導の実際を理解する 学習内容:特定健診・特定保健指導の実際を学ぶ。					
	11	成人期(更年期)-更年期障害	達成内容:更年期の栄養ケアについて理解する。 学習内容:更年期の栄養ケアについて学ぶ。					
	12	高齢期(1) 高齢期の身体的特徴	到達目標:高齢期の加齢に伴う身体的変化を理解する。 学習内容:高齢期の身体機能の変化の特徴、注意すべき特性について学ぶ。					
	13	高齢期(2) 栄養アセスメント	到達目標:高齢期の栄養アセスメント項目のポイント、特に食事摂取基準を理解する。 学習内容:高齢期の栄養アセスメントについて学ぶ。					
	14	高齢期(3) 栄養ケア:低栄養とフレイル・サルコペニア	到達目標:高齢期の栄養ケアのポイント、特にフレイルの栄養ケアを理解する。 学習内容:高齢期の栄養ケアのポイント、特にフレイルの栄養ケア等について学ぶ。					
	15	高齢期(4) 栄養ケア:脱水、褥瘡、摂食・嚥下障害	到達目標:高齢者の脱水、褥瘡、摂食・嚥下障害の栄養ケアを理解する。 学習内容:高齢期の栄養ケア(脱水、褥瘡、摂食・嚥下障害)について学ぶ。					
成績評価の方法・基準	振り返りテストまたはレポート(40%)、期末試験(60%)を総合して評価 (対面・オンライン共通)							
教科書	健康・栄養科学シリーズ 応用栄養学 改定第8版 (応用栄養学Ⅰから継続)			滝本秀美、飯田薫子 編集		株式会社 南江堂		
参考図書	日本人の食事摂取基準(2025年版)			佐々木敏 監修		第一出版 株式会社		
教員からのメッセージ	各ライフステージの栄養ケアの特徴について、復習しながらしっかりと学んでください。 応用栄養学Ⅰから継続のライフステージ栄養学になります。応用栄養学Ⅰの栄養ケア・マネジメントと食事摂取基準の基礎的理解が必須になります。なお、授業は進行状況により内容を変更することがあります。 また、オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたしま							